



本校ホームページ
携帯・スマホ用サイトで
もご覧ください。

全国学力・学習状況調査の結果報告

令和5年4月18日に6年生を対象に行われた「全国学力・学習状況調査」について、調査結果が出ましたのでご報告いたします。

(1) 各教科の学習状況調査の結果より

国語

分類		区分	平均正答率(%)		
			貴校	東京都（公立）	全国（公立）
全体			72	69	67.2
学習指導要 の内容	知識及び 技能	(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	79.5	73.6	71.2
		(2) 情報の扱い方に関する事項	67.1	66.5	63.4
		(3) 我が国の言語文化に関する事項			
	思考力、 判断力、 表現力等	A 話すこと・聞くこと	72.8	73.5	72.6
		B 書くこと	31.7	28.9	26.7
		C 読むこと	75.2	73.2	71.2
評価の観点		知識・技能	76.0	71.6	68.9
		思考・判断・表現	67.9	67.0	65.5
		主体的に学習に取り組む態度			
問題形式		選択式	76.4	75.9	73.6
		短答式	77.4	66.4	62.7
		記述式	54.9	51.4	51.1

【分析と今後の対応策】

国語においては、全国・東京都ともに平均を上回りました。また、分類の学習指導要領の内容・評価の観点・問題形式のほぼ全ての区分において、全国・東京都ともに平均を上回りました。特に問題形式の「短答式」は、11.0%も、東京都平均を上回る結果となりました。

教員一人一人は、授業をするに当たって常に児童の実態を捉えた指導計画を考えたり発問や指示の工夫をしたりと丁寧な学習を心掛けています。また、家庭学習をする習慣が身に付いている児童が多くいるからこそそのような結果になったと考えます。今後は、教育活動全体を通して言語活動の充実を図ったり、タブレット内にあるドリルパーク等を積極的に活用したりしていきます。

算数

分類		区分	平均正答率(%)		
			貴校	東京都(公立)	全国(公立)
		全体	70	67	62.5
学習指導要領の領域	A 数と計算		75.0	71.0	67.3
	B 図形		56.7	54.8	48.2
	C 測定				
	C 変化と関係		79.0	75.8	70.9
	D データの活用		69.5	67.3	65.5
評価の観点		知識・技能	74.8	71.5	67.2
		思考・判断・表現	63.1	61.2	56.5
		主体的に学習に取り組む態度			
問題形式		選択式	65.1	63.2	57.7
		短答式	81.9	78.0	74.7
		記述式	54.0	52.4	47.3

【分析と今後の対応策】

算数においては、全国・東京都ともに平均を上回りました。また、全ての区分において全国・東京都ともに平均を上回りました。東京都の平均が全国平均を大きく上回っていますが、本校はその東京都平均よりも、全ての項目で2～4%程度上回っています。

本校では、3～6年生は習熟度別指導を実施し、児童の習熟の程度に応じて学習内容を考え指導しています。また、よりきめ細やかな指導体制を確立するために習熟度別指導時に学力向上支援講師も活用しています。算数においては、地域連携事業を活用して放課後に未来塾も開催し、地域の皆様にご協力をいただきながら、子供たちの学力の向上に努めております。

今後も、児童の実態に合った授業改善を進めるとともに、家庭・地域と連携して児童一人一人の学力の向上を目指します。

(2)児童質問紙の結果より(一部抜粋)

○ 自分にはよいところがあると思いますか。

	そう思う	どちらかとい えばそう思う	どちらかという とそう思わない	そう 思わない
本 校	48.8	36.3	8.8	6.3
東京都	46.2	37.4	10.9	5.4
全 国	42.6	40.9	11.4	5.1

昨年度、肯定的な回答をした割合が東京都や全国と比べて若干低かったのですが、今年度は平均を上回りました。これからも継続して、全ての児童が自分の良さを感じられるように、教職員は常に児童に寄り添い、認め、励ましていきます。

○ 人が困っていたら進んで助けますか。

	当て はまる	どちらかとい えば当てはまる	どちらかという と当てはまらない	当て はまらない
本 校	50.0	43.8	6.3	0.0
東京都	44.8	45.7	7.9	1.6
全 国	45.6	46.0	7.2	1.2

否定的な回答がとても少なかったです。本校の教育目標に「思いやりをもって行動する子」とあります。この結果に甘えることなく、今後も夏雲スマイルの時間や道徳の学習の充実を図ります。また、教職員と保護者・地域が連携して思いやりの心の育成に努めていきます。

○ 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。

	そう思う	どちらかとい えばそう思う	どちらかという とそう思わない	そう 思わない
本 校	52.5	33.8	8.8	5.0
東京都	49.7	39.1	8.1	3.0
全 国	49.9	39.9	7.8	2.4

半数以上の児童が「そう思う」と回答し、教員との良好な関係がうかがえます。しかし一方で、否定的な回答をした児童も11名いました。児童の自己肯定感を高めるためにも、教員が児童を認め、もっている良さをさらに伸ばせるような指導を続けていきます。

○ 学校の授業時間以外に、普段1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか。

	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分より 少ない	全くしない
本 校	30.0	11.3	25.0	23.8	8.8	1.3
東京都	26.1	13.7	23.8	21.2	10.7	4.3
全 国	11.8	13.8	31.5	26.9	11.4	4.6

家庭学習の時間の目安は「10分×学年」と言われています。今回、1時間を上回る児童が7割弱いました。ただ逆に言えば、1時間未満の児童が3割強います。家庭学習の状況に二極化が見られます。今、身に付いている学習習慣が、中学・高校でも下地になります。適切に取り組めるような指導・助言を考えていきます。

○ 学校に行くのは楽しいですか。

	そう思う	どちらかとい えばそう思う	どちらかという とそう思わない	そう 思わない
本 校	62.5	26.3	6.3	5.0
東京都	50.4	34.1	10.1	5.4
全 国	49.8	35.5	9.9	4.7

昨年度は否定的な回答をした児童が多くいましたが、今年度は肯定的な回答が増えました。しかし、それでも否定的な回答をした児童が9名います。教職員一同がこの結果を受け止め、全ての児童が学校に安心して通い、笑顔輝く学校を目指します。

○ 読書は好きですか。

	そう思う	どちらかとい えばそう思う	どちらかという とそう思わない	そう 思わない
本 校	60.0	22.5	11.3	6.3
東京都	41.5	30.5	17.3	10.5
全 国	39.4	32.4	17.7	10.4

肯定的な回答をした割合が東京都や全国と比べて非常に高い数値となりました。これは学校での活動だけでなく、保護者ボランティアの「よむよむ」の活動等、地域・保護者の協力が大きく関わっていると思います。今後も保護者と学校が連携して読書活動を推進していきます。

○ 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。

	当て はまる	どちらかとい えば当てはまる	どちらかという と当てはまらない	当て はまらない
本 校	32.5	26.3	20.0	21.3
東京都	36.2	32.3	20.2	11.1
全 国	33.4	35.1	21.2	10.3

この項目が、本校の抱えている大きな課題と感じています。教員との良好な関係が見られる一方で、児童が悩みを抱えたときには相談相手になれていない実態が見えます。学校にいる大人が、児童の相談相手として選択肢に入るよう、日常からの関係作りを今一度見直していきます。

